

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和8年 6月 17日

郡山市長 殿



提出者

住 所 福島県郡山市谷島町5番42号

氏 名 株式会社ヨークベニマル

代表取締役社長 大高耕一路

電話番号 (024) 983 - 3265

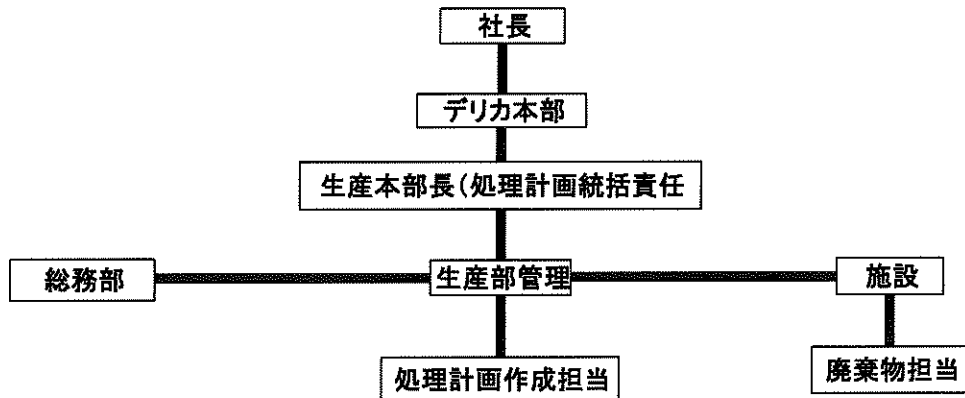
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ヨークベニマル 郡山第4ファクトリー
事業場の所在地	福島県郡山市富久山町福原字鳴神24-2
計画期間	令和8年 4月1日から令和9年 3月 31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	56 各種商品小売業
② 事業の規模	57億円
③ 従業員数	250名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙（廃棄物処理フローシート）参照

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_	別紙①添付	別紙①添付
	排 出 量_	別紙①添付 t	別紙①添付 t
	(これまでに実施した取組) 発生原因を考慮した形状での仕入れ		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙①添付	別紙①添付
	排 出 量_	別紙①添付 t	別紙①添付 t
	(今後実施する予定の取組) 発生原因を考慮した形状での仕入れ		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 食品残渣、食用廃油についてはリサイクル100%を目標に、その他の（廃プラスチック・金属類）廃棄物に関して汚れ等の有り無しなど分別方法を増やして適切に分別する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 食品残渣、食用廃油についての取り組みは継続し、廃プラスチックの汚れありのものを減らす取り組みを行っていく

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
自ら再生利用を行わない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
実施予定はない			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
自ら中間処理を行わない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
実施予定はない			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行わない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
実施予定はない			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙②添付	別紙②添付
	全処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	再生利用業者への処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	(これまでに実施した取組)		
	委託基準に従って業者に委託し、処理後に廃棄物の処理状況の確認を行った		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙②添付	別紙②添付
	全処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙②添付 t	別紙②添付 t
	(今後実施する予定の取組)		
	これまで実施した取り組みを継続し、 廃棄物処理業者を選定する際には優良 認定業者から行うことを推進する		
	※事務処理欄		

産業廃棄物の排出に関する項目

添付①

①現状

【前年度(令和7 年度)実績】

産業廃棄物の種類	排出量
動植物性残渣(生ごみ)	988.44t
汚泥(脱水)	288.58t
金属くず	19.99t
廃プラスチック類	145.39t
廃食用油	4.64t
汚泥	58.99t
ガラス陶磁器くず	0t
蛍光灯 水銀使用製品産廃	0t

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	排出量
動植物性残渣(生ごみ)	1500t
汚泥(脱水)	450t
金属くず	150t
廃プラスチック類	150t
廃食用油	40t
汚泥	40t
ガラス陶磁器くず	0t
蛍光灯 水銀使用製品産廃	0t

業廃棄物の処理委託に関する事

添付②

①現状

【前年度(令和7 年度)実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
動植物性残渣(生ごみ)	988.44t	0t	988.44t	0t	0t
汚泥(脱水)	288.58t	0t	288.58	0t	0t
金属くず	19.99t	0t	19.99t	0t	0t
廃プラスチック類	145.39t	0t	145.39t	0t	0t
廃食用油	4.64t	0t	4.64t	0t	0t
汚泥	58.99t	58.99t	0t	0t	0t
ガラス陶磁器くず	0t	0t	0t	0t	0t
蛍光灯 水銀使用製品産廃	0t	0t	0t	0t	0t
これまでに実施した取組 リサイクルを目的とした処理業者を選定し循環型を視野に取り組む					

②計画

【(令和8 年度)目標】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
動植物性残渣(生ごみ)	1300t	0t	1300t	0t	0t
汚泥(脱水)	300t	0t	300t	0t	0t
金属くず	100t	0t	100t	0t	0t
廃プラスチック類	140t	0t	140t	0t	0t
廃食用油	20t	0t	20t	0t	0t
汚泥	40t	40t	0t	0t	0t
ガラス陶磁器くず	0t	0t	0t	0t	0t
今後実施する予定の取組 リサイクルを目的とした処理業者を選定し循環型を視野に取り組む					

廃棄物処理フローシート

発生源

廃棄物

処理・処分

(委託処理部分)

